10 岡山県構造用製材スパン表の活用

岡山県構造用製材スパン表

スパン表は木造建築物に用いる横架材の適正なスパン、あるいは断面を決めるために、設計条件ごとに最適な断面を概算して表にしたものです。これまでに、全国でも地域材のスパン表が公表された事例がありますが、岡山県においても県産材のスパン表が平成26年3月に完成し、公表されました。

※スパン表とは、梁･桁材などの横架材について、載加される荷重を受ける間隔（柱材等の配置間隔：スパン）と、その時に必要とされる部材の断面積との関係等を、一覧表にしたものです。

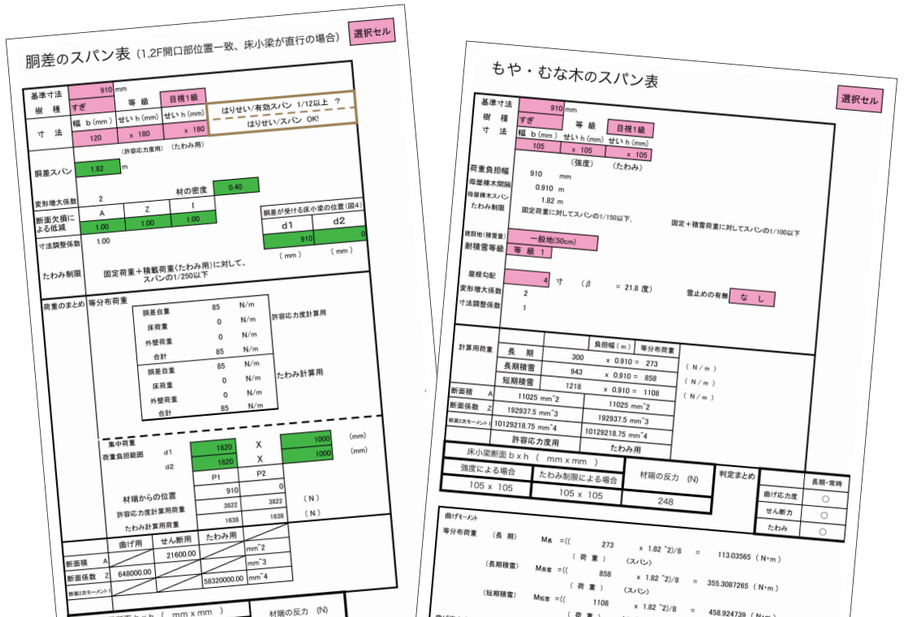
今までのスパン表は、概算した結果を冊子の形で提示しているもの多く、内容的にも限定されたものでした。しかし、近年では、災害に対してより安全な住宅を求める声が大きくなっており、多様な条件に的確に対応できるスパン表が必要となっています。このようなことから、岡山県では優れた特徴を持つスパン表を、エクセル（表計算ソフト）で作成しました。それらは、岡山県農林水産総合センター 森林研究所のホームページ上（木材加工研究室のサイト）に公表していますのでどなたでもご利用いただけます。

スパン表　http://www.pref.okayama.jp/page/396084.html

岡山県構造用製材スパン表の特徴

岡山県構造用製材スパン表の特徴には、以下のようなものがあります。

1　スギ、ヒノキ、アカマツの３樹種に対応している。
2　エクセルで作成しており、パソコン上で様々な条件設定が可能で、汎用性が高い。
3　岡山県産材の強度データを使用して、JAS製品のすべての等級（1～3級、E50～150）に対応可能。



MEMO